

一般社団法人 日本陶道会

平成24年度 事業報告書

1. 定時社員総会

平成24年5月26日(土)午後1時半より日本陶道会本部会議室に於いて第1回定時社員総会を開催した。まず川口理事総務部長より平成23年度事業報告、次いで、岩澤常務理事経理部長及び本会専任の深山公認会計士より、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、収支計算書等について報告があり、その後、平成23年度の収支及び財産の状況並びに業務執行状況について健全に運営されている旨の監査報告が米谷、竹屋両監事よりなされ、引き続き、川口理事総務部長より、平成24年度事業計画について説明があり、審議の結果、いずれの議案も満場一致で承認された。

2. 理事会

定例理事会は、平成24年4月、5月、9月、12月、平成25年3月の各月の午後1時より合計5回開催した。

☆主な議案及び可決事項は次の通り。

- (1) 一般社団法人発足記念寄付金の募集について
- (2) 第1回定時社員総会についての、実施要領、議案、会員への通知方法について
- (3) 平成23年度事業報告書、同収支計算書及び決算見込みについて
- (4) 平成24年度事業計画、同収支予算書について
- (5) 平成24年度常勤役員及び職員の給与の件
- (6) 第1回推進委員会の開催と議題について
- (7) 会長会の開催と議題について
- (8) 平成の陶宮史刊行・陶道誌千号記念号発行について
- (9) 講師等謝礼規程の一部改訂について
- (10) 細則の一部改訂に伴う部長等の資格について
- (11) 平成25年度事業計画、同収支予算書について
- (12) HP小委員会(臨時)の編成について

3. 平成24年度に実施した主要事業

1. 教化部

1. 教化事業

- (1) 公開行事としての一般向け講演会・陶宮説明会を企画・実施。
- (2) 陶宮術の根幹をなす端伝会、勉強会を実施した。
- (3) 会員の育成・定着を図るための中免会(観相)及び初伝研修会を実施。
- (4) 上記事業の実施に必要な教材の整備を実施。

2. 普及事業

- (1) 淘話会：春・秋の合同淘話会及び淘祖生誕記念日と彰徳祭の年4回実施。
この他に東西の交流を図るために合同淘話会を大阪で開催した。
- (2) 淘話と三輪の研究を行うため月光会を年間11回行った。

3. 公開行事

- (1) 一般市民向けの淘宮発表記念講演会を2月24日に実施。
- (2) 淘宮説明会：平成24年7月および12月の2回開催した。

4. 本部と協力して各種行事に参加。

- (1) ホームページ掲載内容の編集に協力した。
- (2) 淘暦、加年見および淘宮手帳の編集を行った。

2. 事業部

- (1) 第2回東西合同研修会を青年部会の協力のもと箱根で開催した。
講話及び合同淘席を実施。
- (2) 彰徳祭法要（24年10月）と淘話会を実施した。

3. 編集部

- (1) 機関誌『淘道』1000号を記念して「記念号」の発行を行うことになった。
(H25年10月号で通刊1000号となる。)
- (2) 25年1月号より誰にでも好まれる編集方針に変更し、記事の多様化を行った。
- (3) H26年2月24日に淘宮発表180年記念を迎えるにあたり、H6年からH26年までの20年間に亘る「平成20年史」を編纂することになり、全国から編集企画委員と編集委員を選出。H25年7月末を目途に完成を目指すことになった。

4. 広報部

- ☆ 一般広報誌の発刊について部員の編成活動を行った。

5. 青年部会

- (1) 若手会員の育成・定着を目的に誰でも参加できる青年部会（淘席および勉強会）を毎月1回実施した。
- (2) 東西合同研修会（第2回）の企画・運営につき事業部に協力し、部員多数が参加した。

6. 関西地域部会

- ・会長会 2回開催した。
- ・幹事会 3回開催した。
- ・奥伝研修会 2回開催した。
- ・青年会 2回開催した。
- ・合同淘話会 1回開催した。
- ・淘宮説明会及び紅葉狩り淘席を11月18日（日）に開催し講話及び淘席を実施した。

6. 総務部・経理部・事務局

- (1) 一般社団法人への登記申請をH24年4月1日付で行った。
- (2) 第1回定時社員総会をH24年5月26日に実施した。
- (3) 定例理事会を5回開催した。
- (4) HP委員会をメール会議主体に毎月1回開催した。
- (5) 東西合同研修会（箱根・6月9日）開催を支援し、東西の交流を推進した。
- (6) 会員表彰：24年5月に米寿表彰と特別表彰、24年10月に名誉会員表彰を行った。
- (7) 第1回推進委員会を10月13日に開催した。
- (8) 収益事業として地下駐車場の賃貸事業を行った。
- (9) 効率経営を目指し、組織の見直しと事業内容の見直しを行った。

7. ホームページ委員会

新法人の発足にあわせ、ホームページの内容を一般市民向けとし、淘宮術について、よりわかりやすい内容に4月1日付で改訂した。併せて最新のものに更新を図った。

8. 分会の活動

各分会に於ける会員向けの淘席・研修会・勉強会を毎月一回～2回実施した。

淘席参加者数 3740名（延べ人員） 淘席回数 479回

9. 会員の異動状況

- *会員数 406名（25. 3. 31現在）
- *入会（初伝） 12名（内、入会 10名 復活 1名 移行 1名）
- *退会 28名（内、逝去 3名 退会 11名 休席 13名）
- *昇格（昇伝） 12名（内、皆伝 なし 奥伝 10名 中伝 2名）

以 上